COM待夢

２４号紙
2011年12月16日

金の成る木（かねのなるき）

・名前の由来・・・木が幼い時、幹の横縞の線部分に５円玉かなっている」ような姿になるから

50円玉（穴のある硬貨）を差し込んでおくと、成長すると硬貨がはずれなくなる。これを何年か繰り返すと”硬貨のいっぱいついた枝”になり、「金

ピカリンcom
―製造グループ　澤田さん編―

今年もはや残り数日となりました。今年一年どんな年だったでしょう？よい年だった人もよくない年だった人も終わりよければ全てよしの勢いでがんばりましょう！
さて、今月の「ピカリンｃｏｍ」は、『中央精機の誰かにスポットを』第十八弾、製造グループ「澤田さん編」をお送りします。

Q1 子供の頃なりたかった職業は何ですか？
小さい頃になりたいと思った職業は特にありません

Q2 今の仕事に進んだ理由は何ですか？
機械加工をしたかったので受けたら、内定をもらえたので

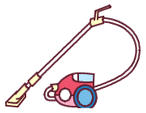
Q3 自分の仕事で好きなところや苦手なところは？
好きな所は、今のところ特に無いです
苦手な所は、治具の刻印が面倒なので苦手です

Q4 ポカミス対策で日頃気を付けている事はありますか？
よく確認する事なのですが、あまり効果が出てないみたいでちょくちょくミスをしてしまいます

Q5 最近、スキルアップした事はありますか？
特にないです

Q6 趣味は何かありますか？
趣味というほどのものではないのですが、昔やっていたマジック・ザ・ギャザリングというカードゲームをまた始めました

Q7 家では何か手伝いはしていますか？ 得意な家事、苦手な家事などはありますか？
家では料理はあまりしないので専ら食事の準備や後片づけ、掃除などをしています



Q8 座右の銘やモットーとしている事はありますか？
好きな座右の銘でもありモットーとしている事は、天下泰平です

Q9 お薦めのお店や観光スポット等はどこかありますか？
お薦めの観光スポットというものではありませんが、実家の近くに紀貫之邸跡が在ります

Q10 どんな風に年を重ねていきたいですか？
まだ二十代半ばなので考えるには早いような気もしますが、とにかく元気に老いていければと思っています

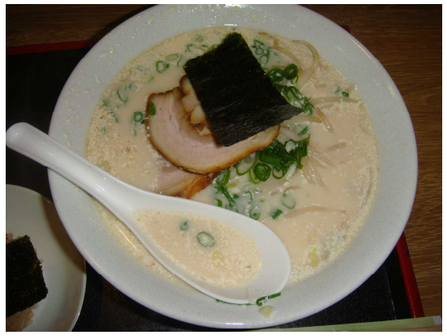
ワンフレーズ

今回二度目の挑戦で無事「一級機械組立仕上げ」に合格する事ができました。
ヤスリがけが仕事につながるとは思いませんが苦労した分、小さな自信になりました。
４年前初めて二級に挑んだ際、手も足も出ず惨敗でしたが翌年、M社様のご協力もあり合格する事ができました。合格すると「一級もやってみたい」とか「他の試験も試したい」と欲が出てきます。
私は器用ではないので簡単にできる自信は有りません。出てきた欲に対して苦労しながら少しずつ克服していきたい。そして小さな自信を足し算していきたいのです。そんな経験を積み重ね、歳も重ねいずれ「カッコイイオッサンに化けねぇかなぁ」とゆる～く考えています。
来年始め頃には「一級機械保全」と「二級機械検査」の試験が控えています。自信はないくせに自尊心は一人前にある。同じ試験で２回失敗したくない。
「やってやれないことはない」をモットーにこれからも仕事に遊びにチャレンジしたいと思います。

☆ぶらりグルメ食び☆

マヨネーズ○○○○

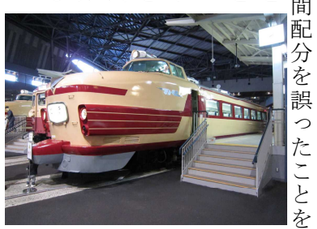
高知に「マヨネーズラーメン」なるものがあるとを御存じですか？私がこのラーメンに出会ったのは飲み会後、小腹が空いたので何かにかぶりつこうと思って入った店が写真のおはなちゃん。いま見るとマヨネーズラーメンの、のっけ盛りが目に入ってきますが、この時には気付かずに入店「おすすめは？」でマヨネーズラーメンを紹介されたのです。以前、ラーメンにマヨネーズを入れると美味しい、と言われたことがありましたが、私はマヨラーでもないし正直「ミもフタもない！無い、無い、それは無理」と拒否したことを思い出しました。でもグマヨはマスターの薦めもあり勢いで注文。バターラーメンの様にトッピングのマヨネーズを入れると思っていたのですが、大鍋で醤油味をベースにマヨネーズを入れ煮込んでいます。待つこと６～７分お目当て？のマヨネーズラーメンを登場です。おっかなびっくりで、どんぶりを覗くとスープは白くミルクラーメンに似ています。覚悟を決めスープをすすると、まろやかでさっぱり風味なかいけます。気が付けばスープも飲み干し、しっかり完食していました。



こってりした豚骨ラーメンやつけ麺のような強烈なみネーズラーメンを出している店が２～３軒台安兵衛」で、と言う人が多いですが、さっぱりしているマヨネーズラーメンと言うのもあり。

場所：追手筋ゴールドビル１階
値段：７００円（何故か「かやくお握り」付き）
時間：夕方～深夜
お薦め度★★★☆☆　友達、一人

日本！弾丸ツアラー

先月ご紹介した「日本弾丸ツアラー」ですが、当日現地到着からライブ開演までに6時間ほど自由時間があったので少し観光をしてきました。
観光と言っても私の場合、地下鉄などの公共機関は利用せず徒歩移動で行ける範囲がほとんどで、今回は「さいたまスーパーアリーナ」より二駅離れた「鉄道博物館」に行ってきました。
若干マニア向けな響きがするこの博物館、日本ではここ埼玉と名古屋にしかなく、名前の通り機関車、電車、新幹線等の現物及び資料の展示をしてあります。

館内はヒストリーゾーン、ラーニングゾーン等、目的に合わせたいくつかのゾーンに分かれ、自由に観ることができます。標準見学時間は約2時間、限られた時間内に観れるだけ観ておこうと、まずは現物を展示していて一番広いヒストリーゾーンから見学。新旧様々な乗り物があり、車種などの詳しいことは分かりませんでしたが、その時代の背景や産業における鉄道の持つ役割など日常生活ではあまり意識しないことにも気づきました。
平日でしたので館内は割と空いており、ゆったりマイペースで観ることが出来ましたが、写真を撮りながら回っていたためか予定時間内に観れたのはほぼヒストリーゾーンだけ。仕事にも少し通じそうな内部の機構を詳しく展示しているラーニングゾーンが見られず、時間配分を誤ったことを少し後悔し、次回行ったときの楽しみにしておこうと思いました。
来場者には家族連れが多く、特に小さい男の子なら満足する事間違いなし。私も20年位前ならきっと興奮していたことでしょう。唯一の難点は高知からかなり遠い事ですが、興味のある方は是非一度行ってみてください。少しばかり童心に返ることが出来るかもしれません。